

# 平成30年度 TEC-FORCE派遣状況(TEC-FORCEとは)

## 資料5

### TEC-FORCEとは

※TEC-FORCE(TEchnical Emergency Control FORCE):緊急災害対策派遣隊

- 大規模自然災害への備えとして、迅速に地方公共団体等への支援が行えるよう、平成20年4月にTEC-FORCEを創設
- TEC-FORCEは、大規模な自然災害等に際して、被災自治体が行う被災状況の迅速な把握、被害の拡大の防止、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に実施
- 国土交通省各組織の職員合計9,663名(平成30年4月現在)を予め任命(うち関東地整1,503名)

#### H23 東北地方太平洋沖地震

(関東)のべ2,916人・日派遣



応急復旧に向けた道路啓開の実施

#### H27 関東・東北豪雨

(関東)のべ1,466人・日派遣



排水ポンプ車による24時間体制での緊急排水

#### H29 九州北部豪雨

(関東)のべ440人・日派遣



法面崩落状況調査と法面安定性の確認

#### H30 草津白根山噴火

(関東)のべ70人・日派遣



照明車による救助活動支援



自治体が行う橋梁被害状況調査の支援



輸送優先道路における放置車両撤去



権限代行制度による土砂や流木の撤去



衛星通信車による火山監視映像の通信体制確保



災害対策用ヘリによる被災状況調査



市町村長への土砂災害箇所調査結果説明



警察・自衛隊への捜索活動の技術的助言

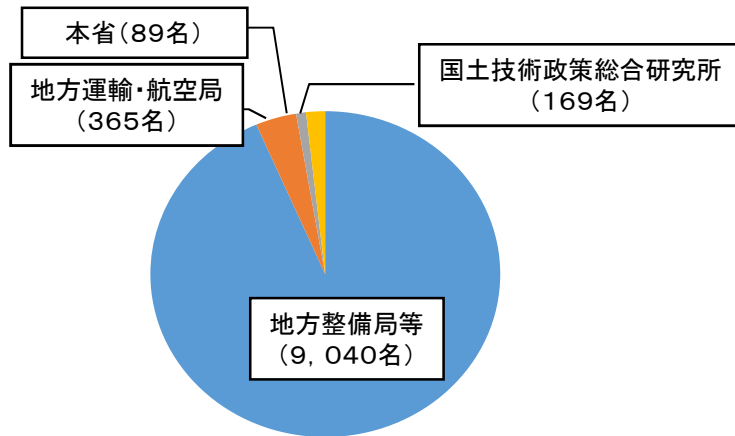


UAVによる危険区域内の調査

# 平成30年度 TEC-FORCE派遣状況(TEC-FORCEとは)

TEC-FORCE隊員は全国の地方整備局を主体に指名しており災害の規模によっては全国から集結

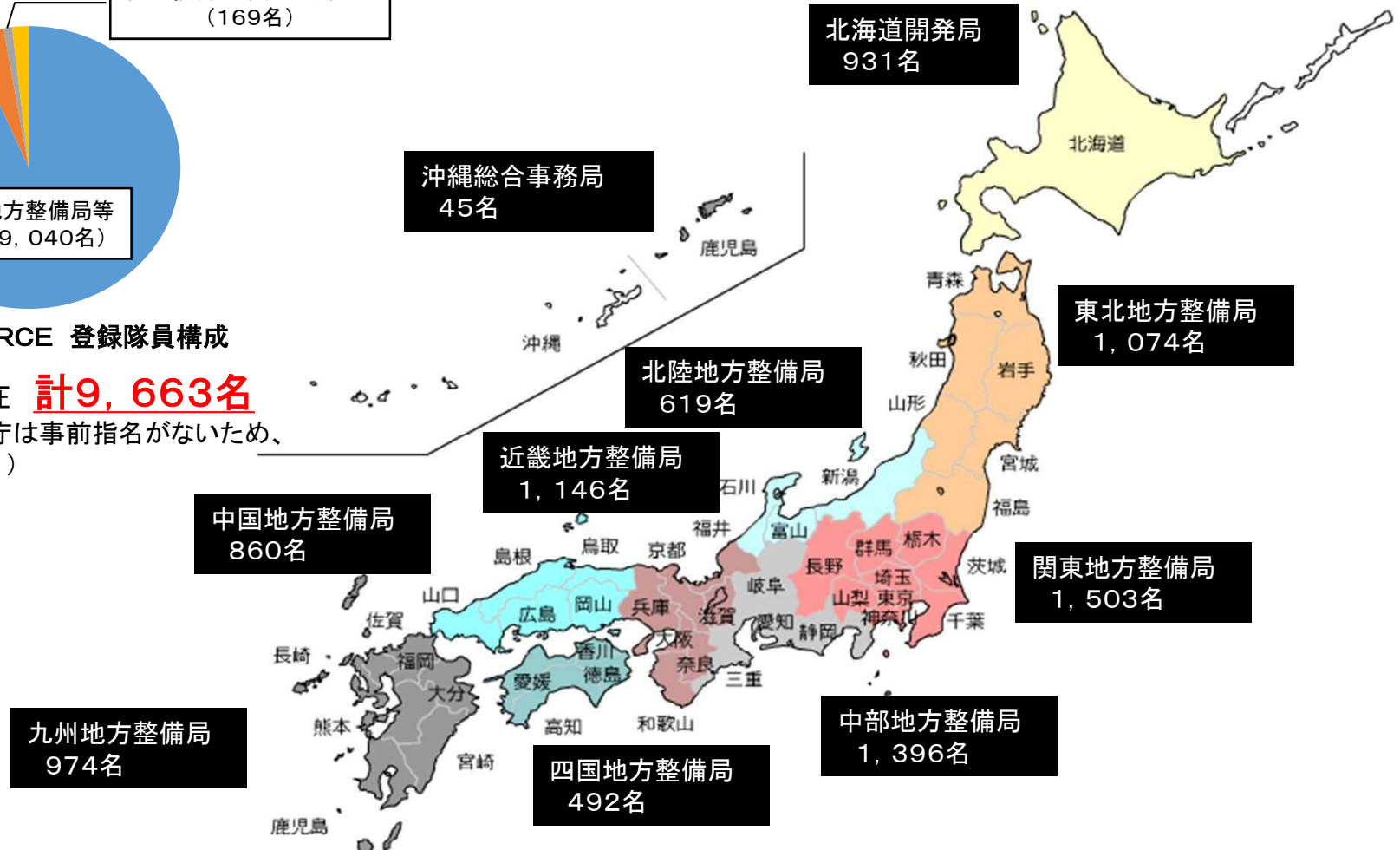
※ほか、国土交通省本省、地方運輸局等、国土技術政策総合研究所、気象庁、国土地理院から構成されており、専門性を活かした調査、技術指導等による自治体支援を実施



TEC-FORCE 登録隊員構成

※平成30年4月現在 **計9,663名**

(国土地理院、気象庁は事前指名がないため、グラフに含まれない。)



# 平成30年度 TEC-FORCE派遣状況

①大阪府北部地震

②平成30年7月豪雨

③平成30年北海道胆振東部地震



# ①大阪府北部地震の概要

平成30年6月18日7時58分頃、大阪府北部を震源地とする、震度6弱の地震が発生

## ■ 地震概要

震源地：大阪府北部

地震の規模（マグニチュード）：6.1（暫定値）

最大震度：6弱

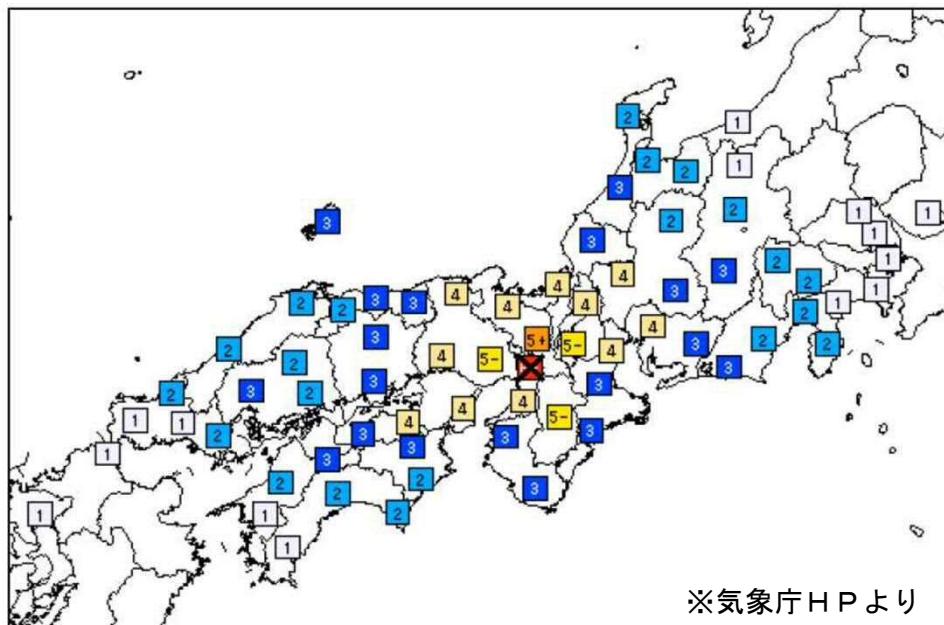
## ■ 主な地域の震度

○震度6弱 **大阪府：大阪市北区、高槻市、枚方市、茨木市、箕面市**

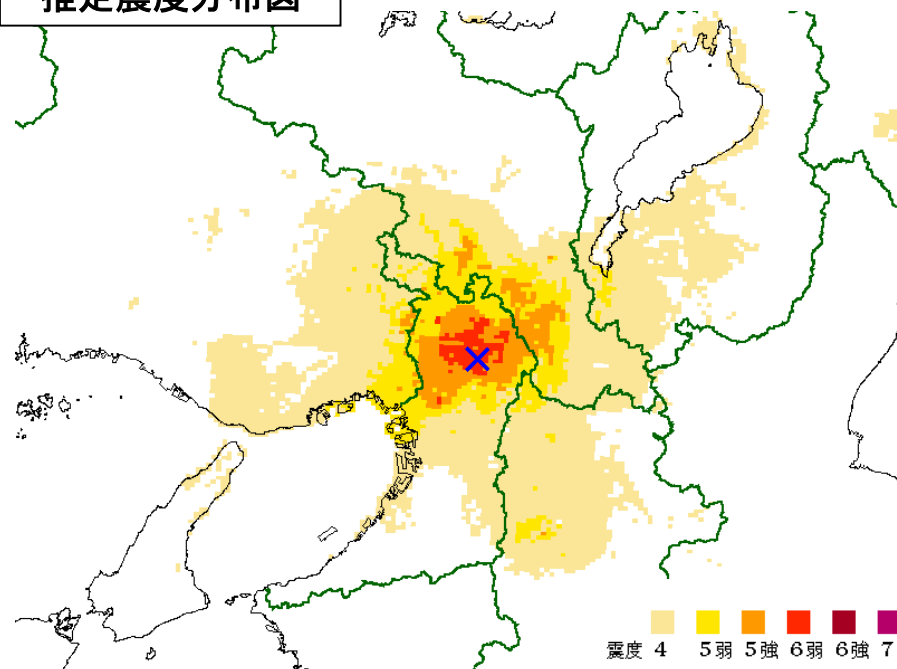
○震度5強 京都府：京都市中京区、伏見区、西京区、亀岡市、長岡京市、八幡市、大山崎町、久御山町  
大阪府：大阪市都島区、東淀川区、旭区、淀川区、豊中市、吹田市、摂津市、寝屋川市、交野市、島本町

○震度5弱 滋賀県：大津市 京都府：宇治市、城陽市、向日市、京田辺市、南丹市、井手町、精華町  
大阪府：大阪市福島区、此花区、港区、西淀川区、生野区、池田市、守口市、大東市、四条畷市、豊能町、能勢町  
兵庫県：尼崎市、西宮市、伊丹市、川西市 奈良県：大和郡山市、御所市、高取町、広陵町

震度分布図



推定震度分布図



# ①大阪府北部地震の概要（被害状況）

○大阪府を中心に、住居の全壊16棟、半壊472棟、一部破損5万3,751棟が発生。  
大阪府高槻市では、ブロック塀倒壊による死亡事故が発生。

## 大阪府高槻市（路面陥没状況）



※近畿技術事務所撮影

## 大阪府高槻市（家屋被害・ブロック塀倒壊）



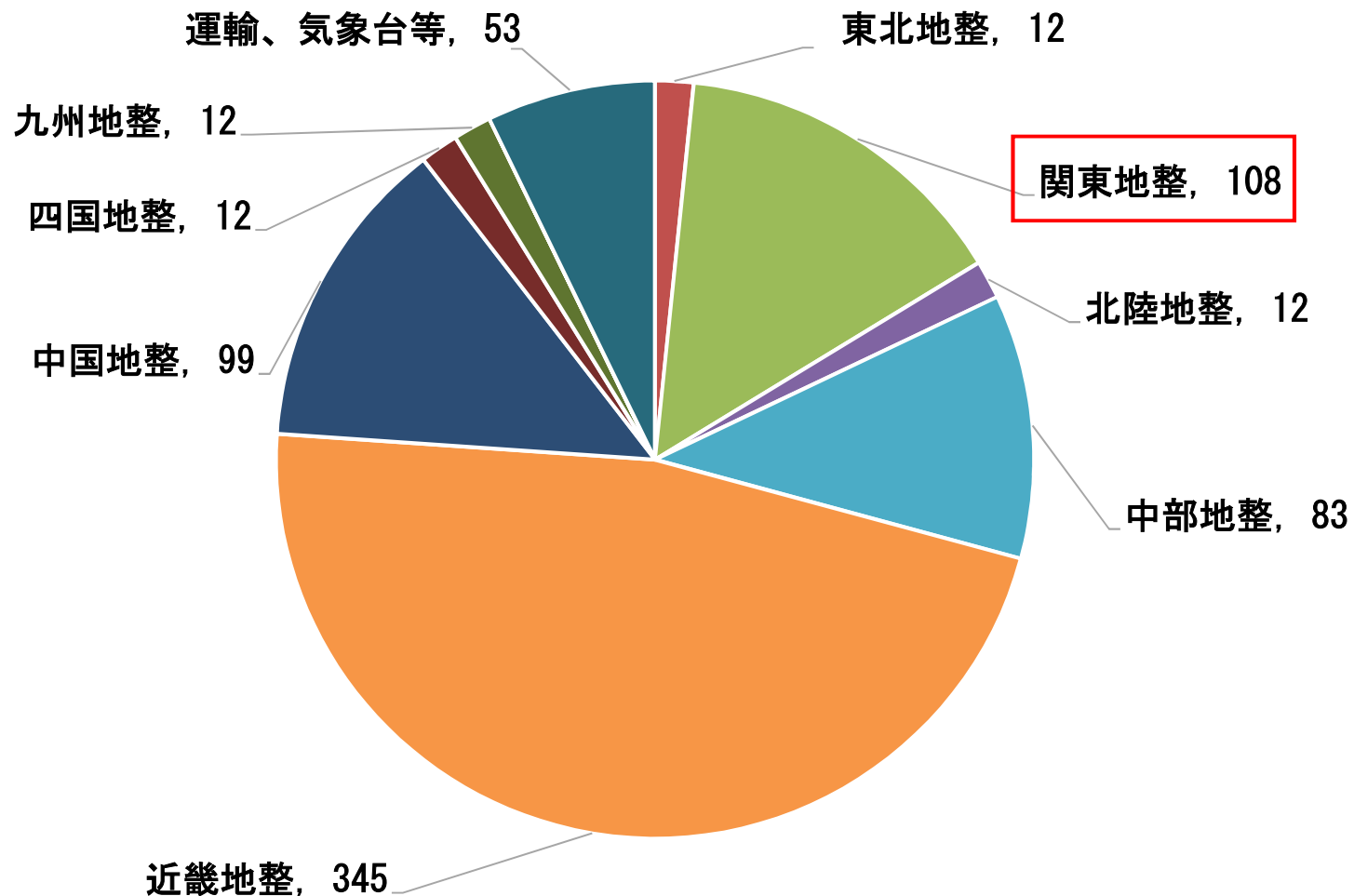
※読売新聞より

※毎日新聞より

## ①大阪府北部地震の概要（TEC-FORCE派遣状況）

○全国から、のべ736人・日のTEC-FORCE隊員を派遣（6月30日まで）

○関東地整から、6月19日から6月30日までの12日間で、  
のべ108人・日（隊員数：26人）のTEC-FORCE隊員を派遣



※単位：のべ人・日。数値等は今後変わる可能性があります。



# ①大阪府北部地震の概要（TEC-FORCE活動状況）

## 【関東地方整備局による支援】

○ TEC-FORCE被災状況調査班（河川、道路、営繕の技術者）を派遣

⇒ 箕面市内公共施設（市役所、中学校、保育所、道路、階段等）の被災状況調査の結果をとりまとめ、市長に報告。

⇒ 建築班においては、茨木市内公共施設（小中学校12校）のコンクリート塀の危険度調査を実施し、結果をとりまとめ市長に報告。

## 【TEC-FORCE活動状況】

河川、道路班



箕面市役所の被害状況調査

河川、道路班



中学校の被害状況調査

河川、道路班



道路の被害状況調査

河川、道路班



箕面市長へ調査結果報告

建築班



応急危険度判定の調査

建築班



応急危険度判定の調査

## ②平成30年7月豪雨の概要

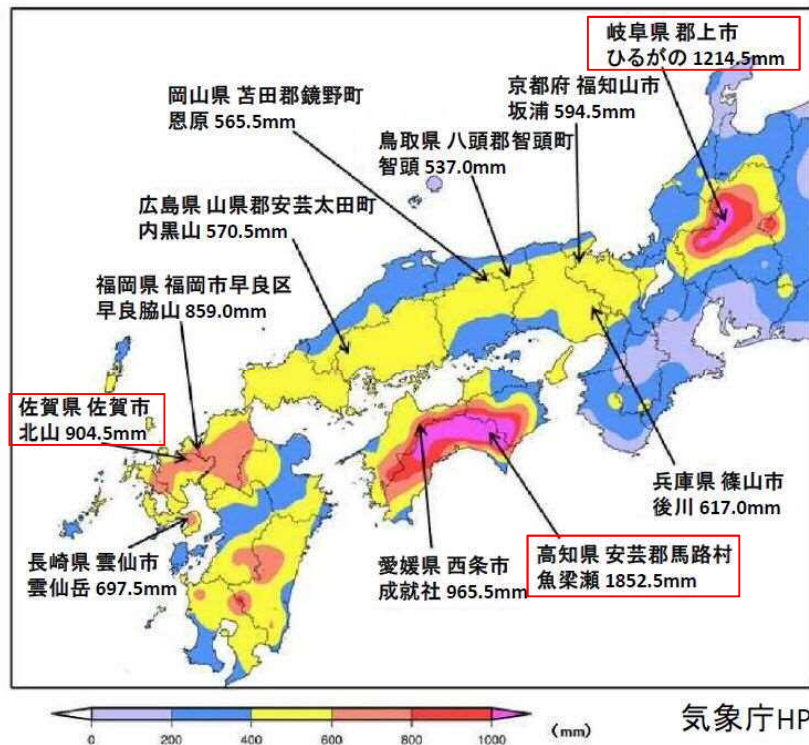
○7月5日から本州付近に停滞する梅雨前線の活動が活発になり、九州から東北にかけて、広い範囲で断続的に非常に激しい雨が降り、各地で記録的な豪雨となった。

○6日の夕方から8日にかけて、**11府県**（福岡県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、鳥取県、兵庫県、京都府、岐阜県、高知県、愛媛県）**で大雨特別警報が発表**された。

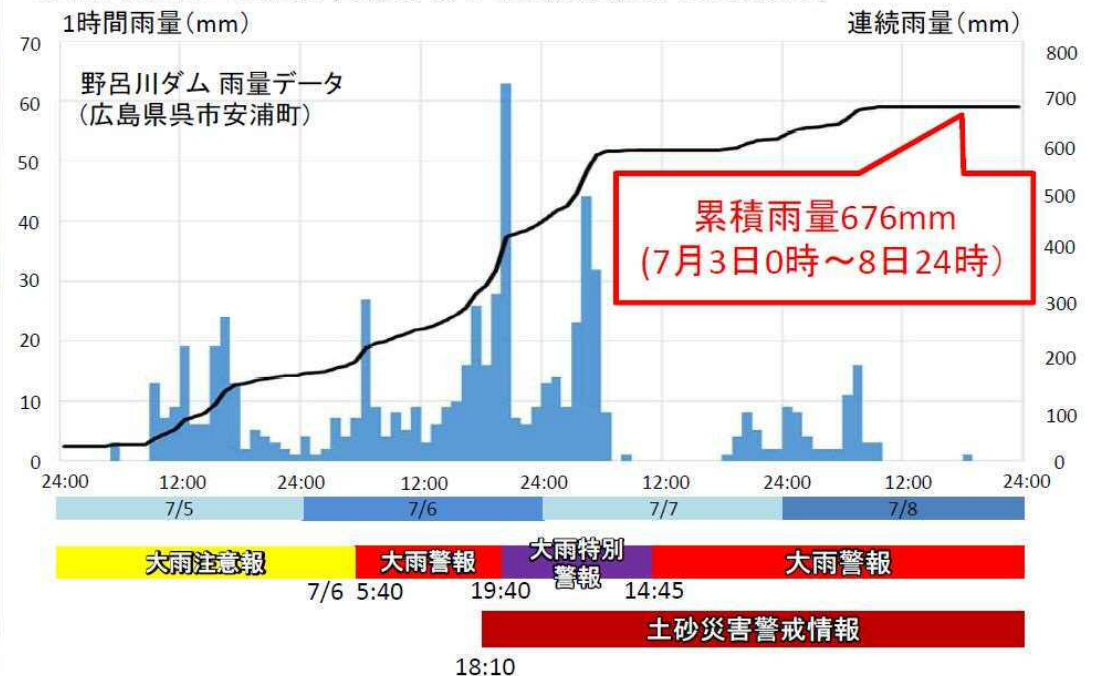
○この降雨により、**48時間降雨量は123箇所、72時間降雨量は119箇所**で観測史上1位を記録した。

※全国の気象観測所は約1,300箇所

### 期間降水量分布図（6月28日0時～7月8日24時）



### 【降雨状況と土砂災害警戒情報等の発表状況】（広島県呉市）



※国土交通省（砂防部）HPより



## ②平成30年7月豪雨の概要（被害状況）

- 西日本を中心に河川の氾濫や洪水、土砂災害などの被害が発生。
- 住居の全壊6,296棟、半壊1万508棟、床上浸水8,937棟、床下浸水2万545棟。



土砂流出状況（広島県広島市）



## ②平成30年7月豪雨の概要（被害状況）

- 岡山県倉敷市真備町（小田川）では堤防が決壊。24時間体制で排水活動を実施
- 岡山県・広島県へ排水ポンプ車31台（関東8台）、照明車14台（関東4台）派遣。



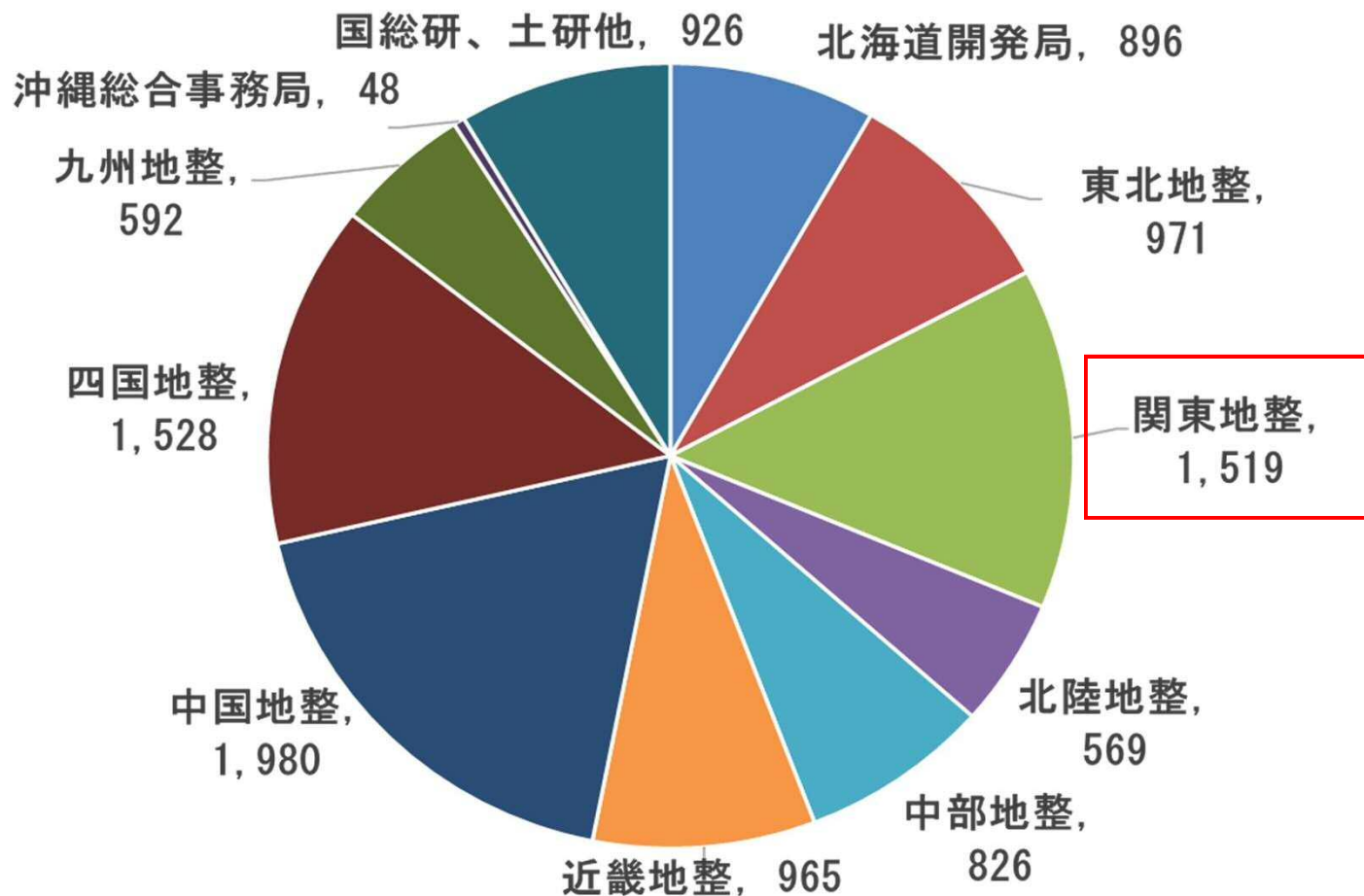
排水ポンプ車による緊急排水（岡山県倉敷市）

## ②平成30年7月豪雨の概要（TEC-FORCE派遣状況）

○全国から、のべ10,820人・日のTEC-FORCE隊員を派遣（9月21日まで）

○関東地整から、7月7日から8月14日までの39日間で、

のべ1,519人・日（隊員数：268人）のTEC-FORCE隊員を派遣



※単位：のべ人・日。数値等は今後変わる可能性があります。



## ②平成30年7月豪雨の概要（TEC-FORCE活動状況）

### 【関東地方整備局による支援】

- 被災した河川の状況調査  
⇒ 護岸の洗掘・流出状況や土石流による河道閉塞状況を調査し、調査結果を自治体等に提供。
- 災害復旧の方法などの技術的アドバイス  
⇒ 道路や法面の崩落箇所等について被災状況を調査し、復旧方法等の技術的アドバイスを実施。
- 崩落した斜面の土砂堆積状況調査  
⇒ 崩落した斜面の不安定土砂の堆積状況や斜面安定性を確認し、自治体の避難判断に資する情報を提供。
- 排水ポンプ車による排水作業  
⇒ 岡山市の要請により、ダム崩壊のおそれがあることから、貯水位低下のために排水作業を実施。
- 災害対策用機械、通信機器の派遣  
⇒ 排水ポンプ車8台、照明車4台、散水車4台、路面清掃車4台を派遣。  
移動通信基地局装置（公共ブロードバンド移動無線装置、公共ブロードバンド装置）を派遣。
- 資材（土嚢袋12万6千袋）を岡山県倉敷市、飲料水400カートン（4,800L）を広島県江田島市に提供

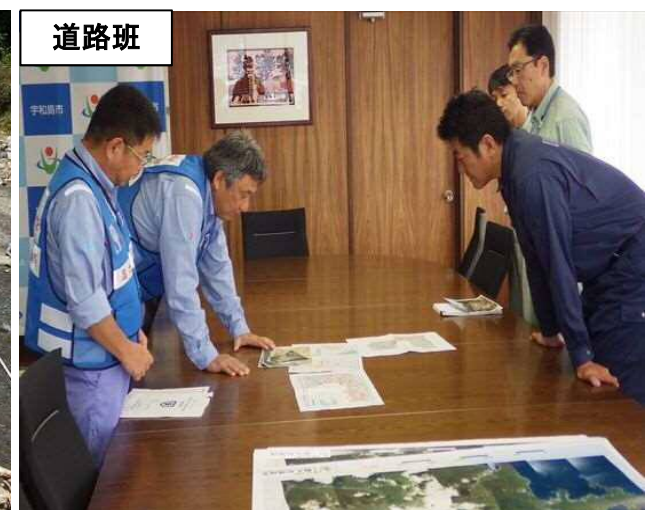
### 【TEC-FORCE活動状況】



被災状況調査（広島市）



被災状況調査（宇和島市）



宇和島市長へ調査結果報告



## ②平成30年7月豪雨の概要（TEC-FORCE活動状況）

### 【TEC-FORCE活動状況】

砂防班



被災状況調査(広島県呉市)

砂防班



被災状況調査(岡山県新見市)

砂防班



新見市長へ調査結果報告

応急対策班



排水ポンプ車による排水作業

応急対策班



路面清掃状況

情報通信班



Ku-sat設置状況

### ③平成30年北海道胆振東部地震の概要

平成30年9月6日3時07分頃、胆振地方中東部を震源地とする、震度7の地震が発生

#### ■ 地震概要

震源地：胆振地方中東部

地震の規模（マグニチュード）：6.7（暫定値）

最大震度：7

#### ■ 主な地域の震度

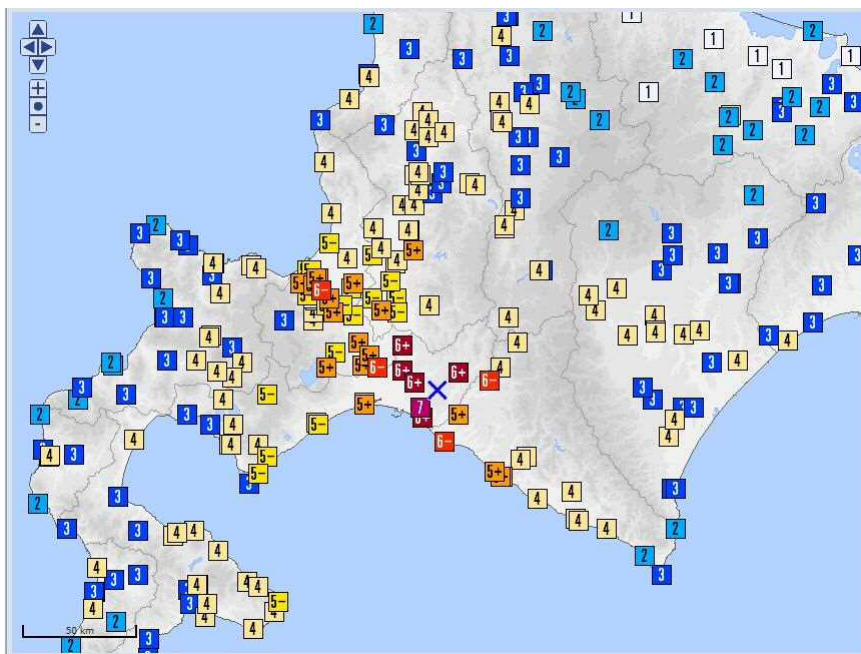
○震度7 北海道：厚真町

○震度6強 北海道：安平町、むかわ町

○震度6弱 北海道：札幌市東区、千歳市、日高町、平取町

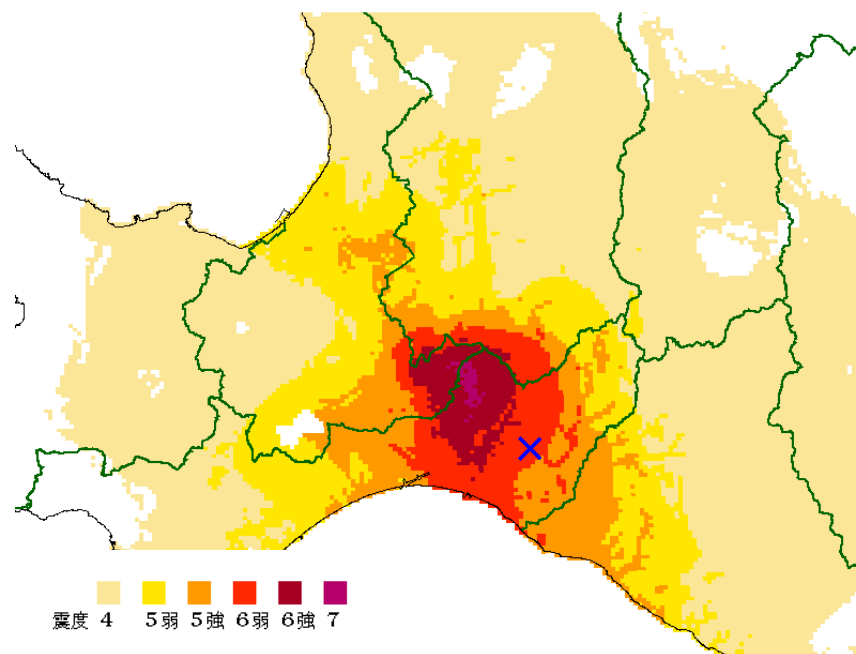
○震度5強 北海道：札幌市清田区、札幌市白石区、札幌市手稲区、札幌市北区、三笠市、苫小牧市、江別市、三笠市、恵庭市、長沼町、新ひだか町、新冠町

#### 震度分布図



※気象庁HPより

#### 推定震度分布図



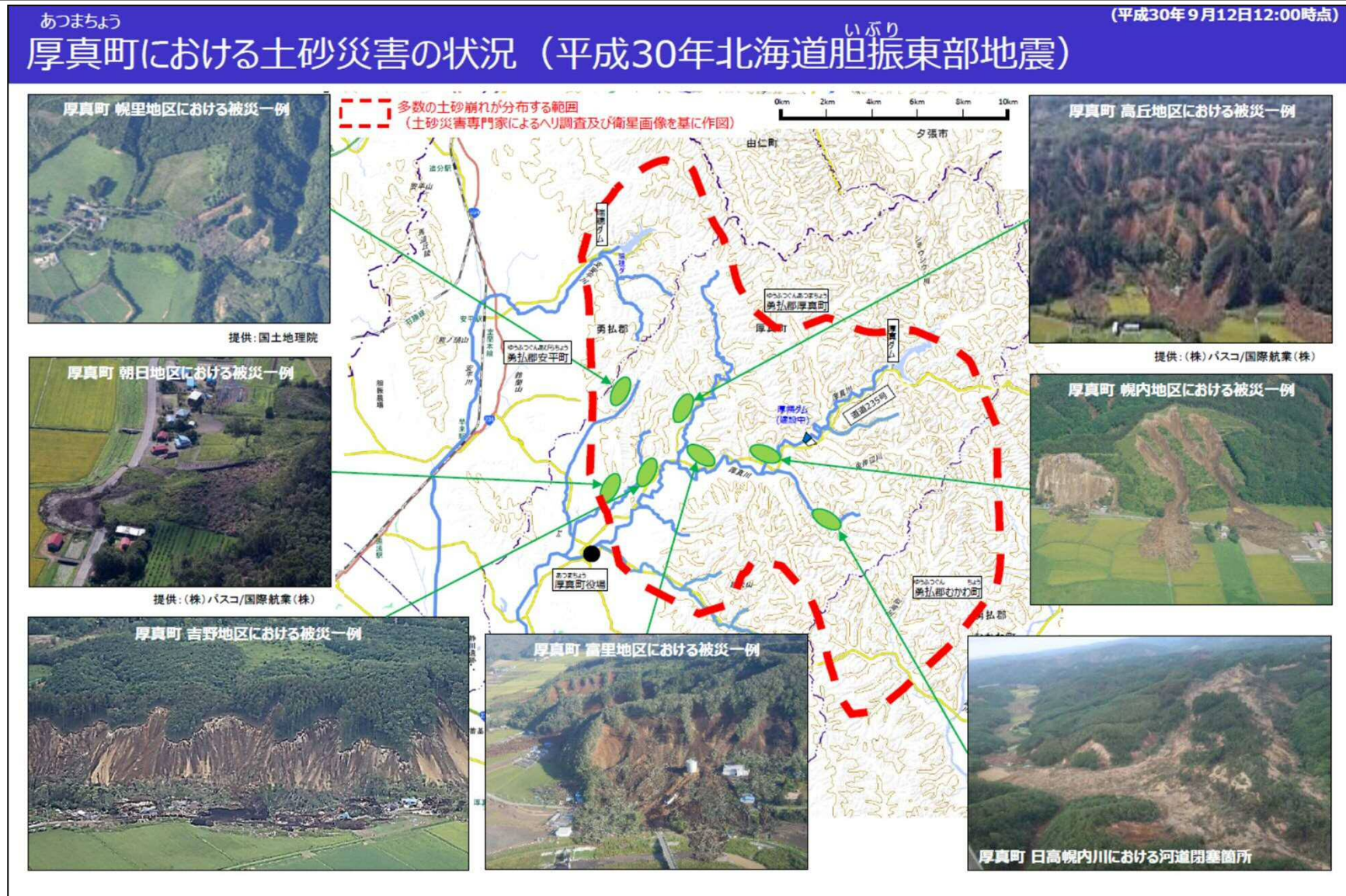
震度 4 5弱 5強 6弱 6強 7

※気象庁HPより



### ③平成30年北海道胆振東部地震の概要（被害状況）

- ・ **厚真町を中心に広い範囲で土砂崩れが発生。**  
崩落面積は約13.4km<sup>2</sup>で、**明治以降の主要な地震災害の中で最大。**

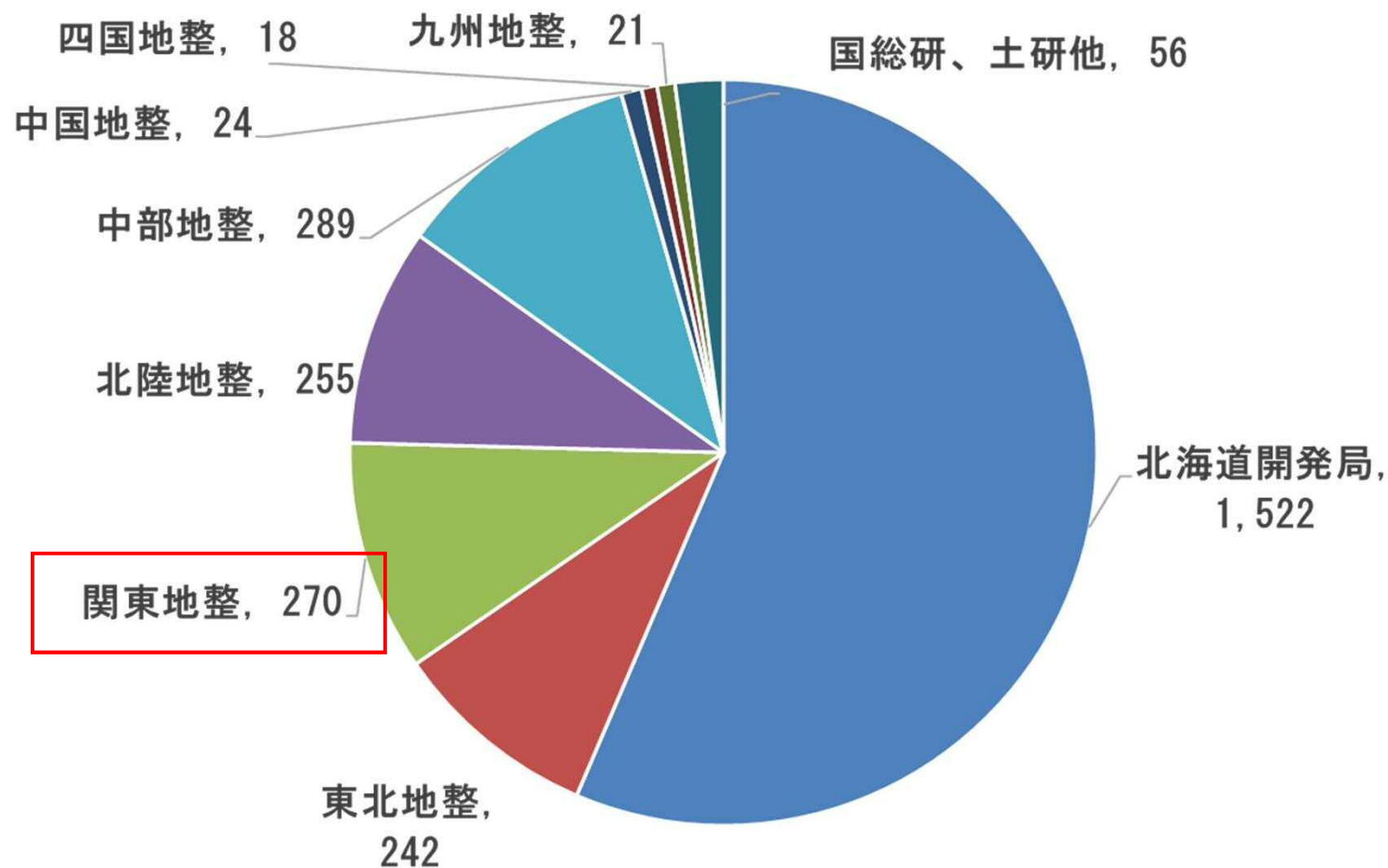


### ③平成30年北海道胆振東部地震の概要（TEC-FORCE派遣状況）

○全国から、のべ2,697人・日のTEC-FORCE隊員を派遣（10月15日まで）

○関東地整から、9月6日から9月17日までの12日間で、

のべ270人・日（隊員数：48人）のTEC-FORCE隊員を派遣



※単位：のべ人・日。数値等は今後変わる可能性があります。



### ③平成30年北海道胆振東部地震の概要（TEC-FORCE活動状況）

#### 【関東地方整備局による支援】

- 崩落した土砂の堆積状況調査  
⇒ 崩落した土砂の堆積状況や河道閉塞状況を調査し、地域住民の警戒避難に資する情報を自治体へ提供。
- 被災した河川・道路の状況調査  
⇒ 被災した河川の護岸や土砂堆積状況を調査  
⇒ 陥没した道路の被災状況やクラック・ひび割れ状況を調査  
⇒ 調査結果を自治体へ提供し、復旧方法等の技術的アドバイスを実施。
- 遠隔操縦式バックホウの活用  
⇒ 遠隔操縦式バックホウ、照明車を用いて、夜間作業で河道掘削を実施。
- 災害対策用機械、通信機器の派遣  
⇒ 照明車20台、バックホウ（遠隔操縦式）2台、対策本部車2台、待機支援車2台を派遣
- 救援物資（飲料水240箱（2,880ℓ）、食料220箱（3,000食分））を厚真町・安平町・日高町へ配送

#### 【TEC-FORCE活動状況】



河川の被災状況調査



道路の被災状況調査



道路の被災状況調査



### ③平成30年北海道胆振東部地震の概要（TEC-FORCE活動状況）

#### 【TEC-FORCE活動状況】

砂防班



崩落した土砂の堆積状況調査

砂防班



被災状況調査

道路班



厚真町長へ調査結果報告



照明車（20台）の出発式



バックホウ（遠隔操縦式）による河道掘削



大臣激励（関東地整が代表して返礼）